



2011年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社トクヤマ  
代表者名 取締役社長 幸後 和壽  
(コード番号 4043 東証第1部)  
問合せ先 広報・IR グループリーダー 松本 良文  
(03-3499-8023)

### マレーシアにおける第二期多結晶シリコンプラント建設に関するお知らせ

株式会社トクヤマ（本部：東京都渋谷区、社長：幸後和壽）は、マレーシア サラワク州 サマラジュ工業団地において、第二期多結晶シリコンプラントの建設を決定した。

第二期プラントの生産能力は太陽電池向けに年産13,800トン、プラント建設費は約1,000億円で、2012年4月より建設を開始し、2015年1月の営業運転開始を目指す。

これにより、マレーシアにおける Tokuyama Malaysia Sdn. Bhd.（トクヤマ100%子会社）の生産能力は、現在建設中のプラントと合わせ、年産20,000トンとなる。

本件に係わる資産は、Tokuyama Malaysia Sdn. Bhd. にて取得する予定。

トクヤマは、「創立100周年ビジョン」において多結晶シリコン事業を戦略的成長事業の中核と位置づけ、積極的に事業拡大を図っている。半導体用途では現状の世界シェア20%以上を維持し、太陽電池用途では、現在5%程度と思われる世界シェアを、当面10%以上に引き上げることを目標としている。

なお、本年度の業績に与える影響はありません。

#### [第二期プラントの概要]

建設場所	マレーシア サラワク州 サマラジュ工業団地
生産能力	年産13,800トン
プラント建設費	約1,000億円
製造技術	ジーマンス法
用途	太陽電池向け
建設計画	2012年4月より建設を開始し、2015年1月の営業運転開始を目指す

以 上